

2022年3月期 第1四半期 決算概要

2021年8月6日



パンチ工業株式会社

(証券コード: 6165 東証第一部)

2022年3月期 第1四半期 決算ハイライト

全地域が増収となり、大幅な増益を確保

売上	連結	連結売上高は、前年同期比129.4%、21億円増の92億円。
	日本	前年同期比113.5%の34億円。 電子部品・半導体関連の好調維持もあり、自動車関連が復調気配。
	中国	前年同期比145.9%の48億円。 全業種で好調を維持し、特に電子部品・半導体の受注増が貢献。
	東南アジア	前年同期比114.6%の3億円。 マレーシア、シンガポール、フィリピンが特に堅調。
	欧米他	前年同期比127.5%の5億円。 医療関連の欧米向け輸出が好調。
利益		営業利益は、796百万円（前年同期は営業利益24百万円） 経常利益は、761百万円（前年同期は経常利益6百万円） 四半期純利益は、526百万円（前年同期は四半期純損失76百万円）
ネット資金		運転資金削減等により、期首から109百万円増加。



損益計算書サマリー(1Q比較)

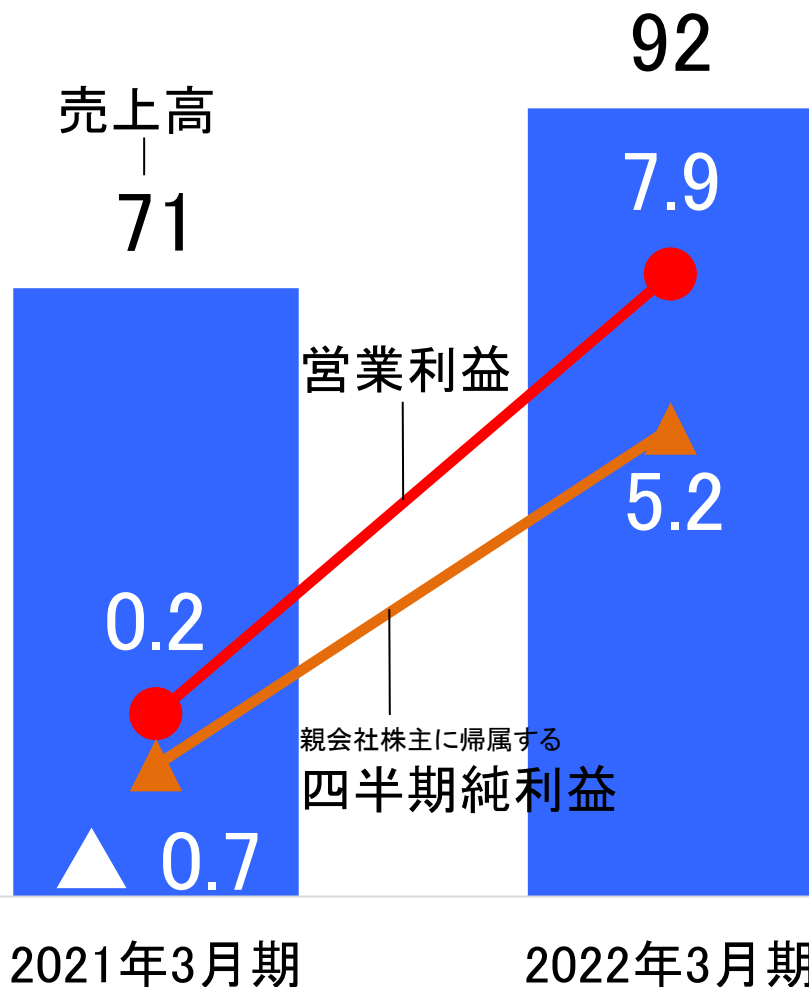
(単位:百万円)

	2021年3月期		2022年3月期		前年同期差	前年同期比
売上高		7,169		9,278	2,109	129.4%
営業利益	0.3%	24	8.6%	796	771	3,194.9%
経常利益	0.1%	6	8.2%	761	755	12,406.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-	▲ 76	5.7%	526	602	-



売上高と利益(1Q比較)

(単位:億円)



【前年同期比較】

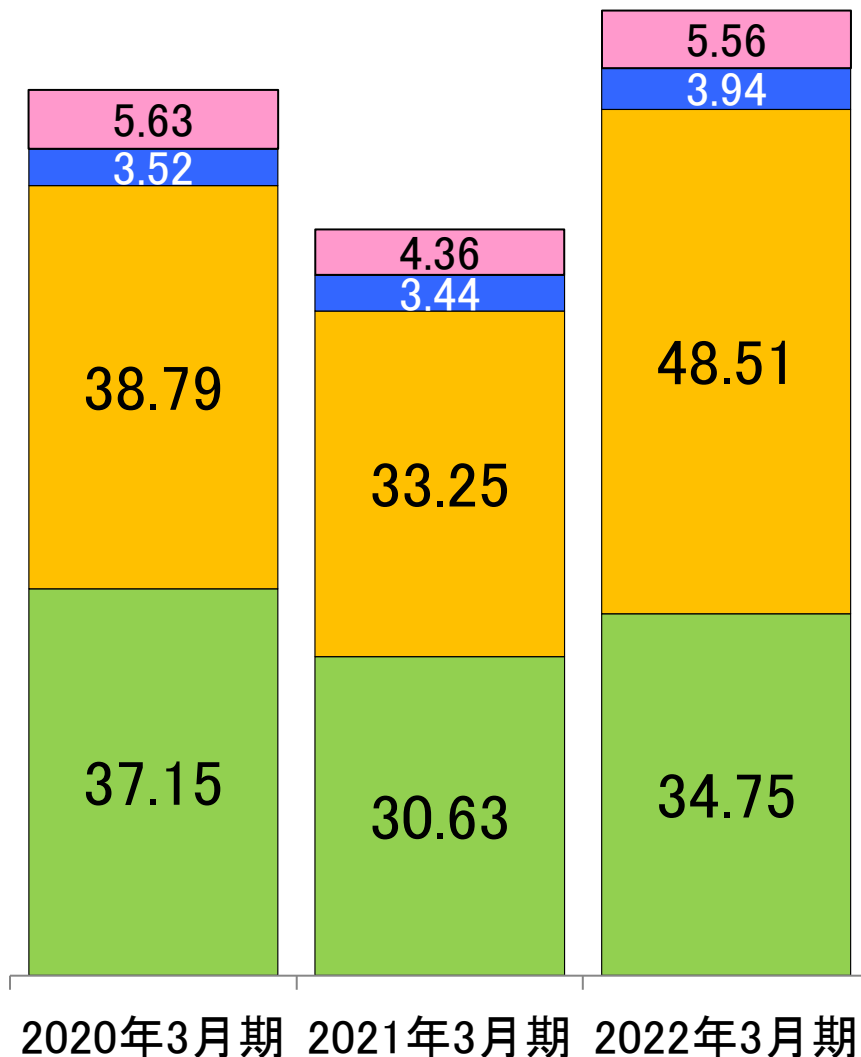
売上高	21	億	9	百万円	増収
営業利益	7	億	71	百万円	増益
純利益	7	億	55	百万円	増益

※親会社株主に帰属する四半期純利益



地域別売上高(1Q比較)

(単位:億円)



全ての地域において増収となるも、日本はコロナ禍前の回復には至らず

欧米他 医療関連の欧米向け輸出が好調を維持

東南アジア 大幅増ではないが、堅調に推移

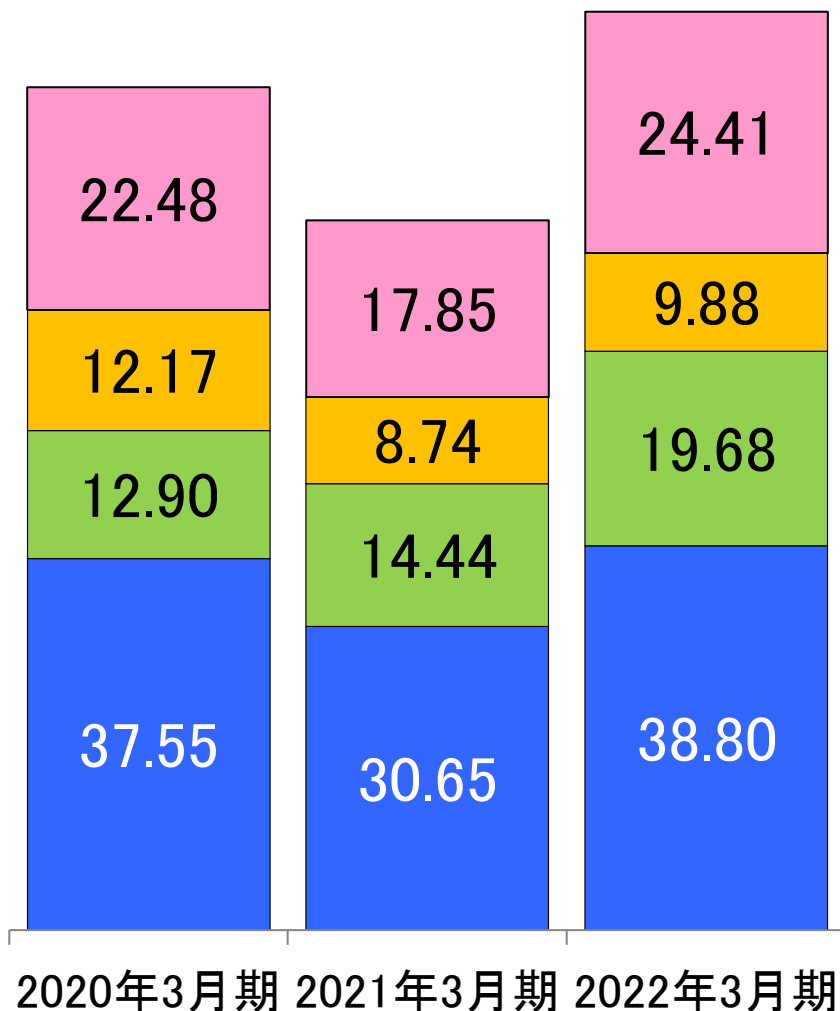
中国 電子部品・半導体関連が好調
前期だけではなく、前々期からも大幅な増収

日本 電子部品・半導体関連が好調
自動車関連が復調気配
前期からは増収だが、前々期の水準には未達



業種別売上高(1Q比較)

(単位:億円)



電子部品・半導体関連が好調を維持
家電・精密機器を除き、全ての業種で
コロナ禍前の売上を回復

その他

食品関連が低調だが、医療
関連は引き続き好調を維持

家電・
精密機器

引き続き、巣籠り需要で
エアコン等が好調

電子部品
・半導体

日本でノートPCが好調維持
中国で5G関連受注が順調

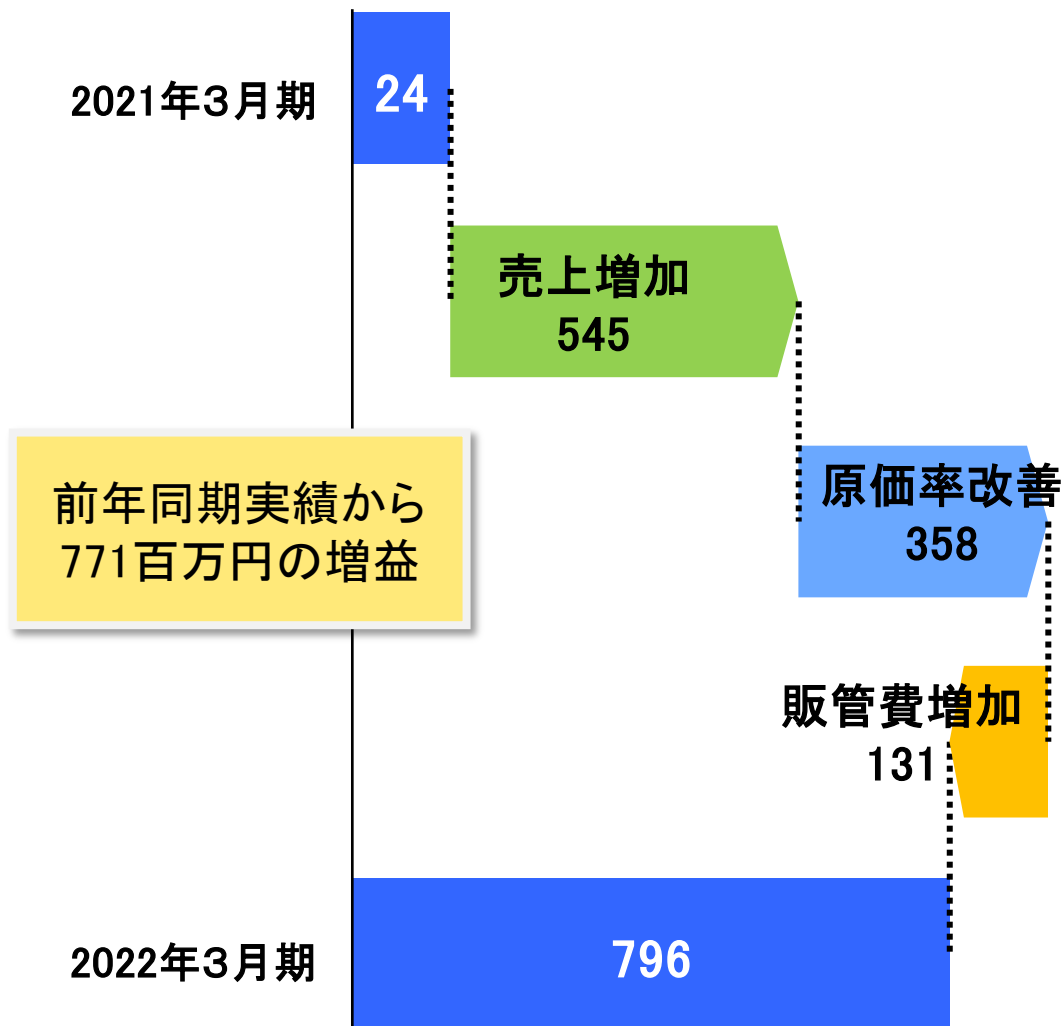
自動車

日本・中国ともに、復調気配



営業利益増減(1Q比較)

(単位:百万円)



【売上の主な増減要因】

- COVID-19拡大の影響を大きく受けた前年同期からは全地域・全業種で増収

【原価率の主な増減要因】

- 工場稼働アップによる原価率の良化
- 経営革新プロジェクトの効果

【販管費の主な増減要因】

- グループ全体で抑制していた販売管理費の一部が増加
- 増収に連動した経費の増加



貸借対照表サマリー

(単位:百万円)

	2021年3月期末	2022年3月期 第1四半期末	比較増減
総資産	24,702	25,189	486
総負債	12,266	11,459	▲807
うち有利子負債	4,997	4,195	▲801
純資産	12,436	13,729	1,293
ネット資金	▲905	▲796	109
自己資本比率	50.2%	54.4%	4.2pt

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	121	239	118
減価償却費(無形固定資産含む)	288	236	▲52

2022年3月期 第2四半期累計期間の業績予想を修正

(単位:百万円)

	2021年3月期 第2四半期 (実績)		2022年3月期 第2四半期累計期間(連結)					
			前回予想 (2021/5/13公表)		修正予想		前年同期差 (前年同期比)	前回予想差 (前回予想比)
売上高	15,412		18,800		19,200		3,788 (124.6%)	400 (102.1%)
営業利益	2.0%	313	6.4%	1,200	8.1%	1,550	1,237 (495.0%)	350 (129.2%)
経常利益	2.4%	372	6.3%	1,180	7.8%	1,500	1,128 (402.4%)	320 (127.1%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-	▲ 544	4.1%	770	5.1%	980	1,524 (-)	210 (127.3%)



2022年3月期 通期の業績予想を修正

(単位:百万円)

	2021年3月期 (実績)		2022年3月期 連結累計期間					
			前回予想 (2021/5/13公表)		修正予想		前期差 (前期比)	前回予想差 (前回予想比)
売上高	32,462		36,500		37,400		4,938 (115.2%)	900 (102.5%)
営業利益	5.0%	1,613	6.0%	2,200	6.8%	2,550	937 (158.1%)	350 (115.9%)
経常利益	5.2%	1,676	5.9%	2,150	6.6%	2,470	794 (147.3%)	320 (114.9%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	1.5%	477	4.0%	1,450	3.9%	1,450	973 (303.5%)	0 (100.0%)
自己資本利益率 (ROE)	4.0%		11.1%		11.1%		7.1pt	0.0pt

2022年3月期
配当予想

8円 = 中間 4円(予定) + 期末 4円(予定)



参考資料



会社概要

会社名	パンチ工業株式会社
本社所在地	東京都品川区南大井6丁目22番7号
設立	1975年3月
資本金	28億9,773万円
従業員数	4,006名(グループ連結、2021年3月末現在)
生産拠点	北上工場(岩手県北上市) 宮古工場(岩手県宮古市) 兵庫工場(兵庫県加西市)
グループ会社	株式会社ピンテック(山形市) 盤起工業(大連)有限公司(中国) 盤起工業(瓦房店)有限公司(中国) 盤起工業(無錫)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) PUNCH INDUSTRY INDIA PVT. LTD.(インド) PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.(マレーシア・ペナン) PUNCH INDUSTRY SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール) PUNCH INDUSTRY VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PUNCH INDUSTRY MANUFACTURING VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PT. PUNCH INDUSTRY INDONESIA(インドネシア) PUNCH INDUSTRY USA INC.(米国)



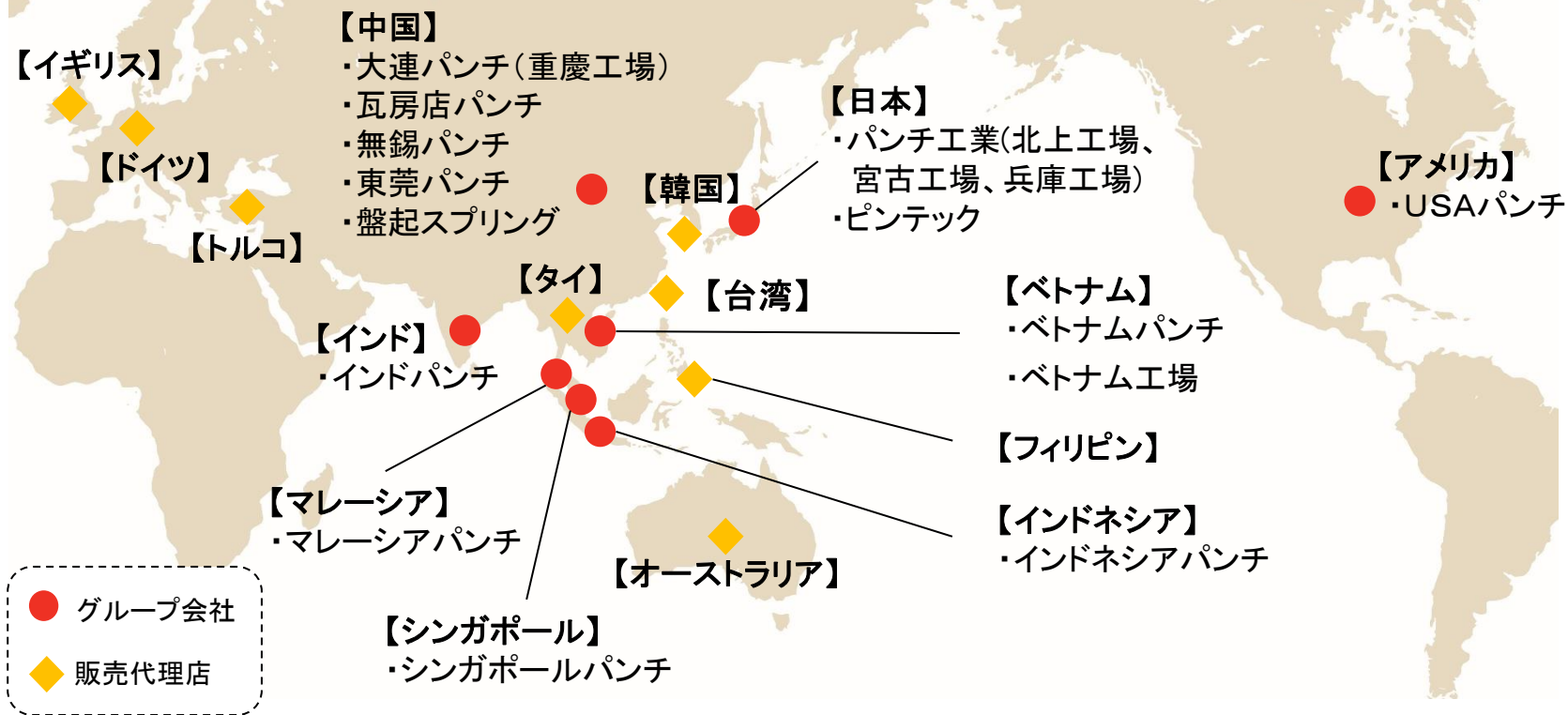
パンチグループのネットワーク

生産拠点数

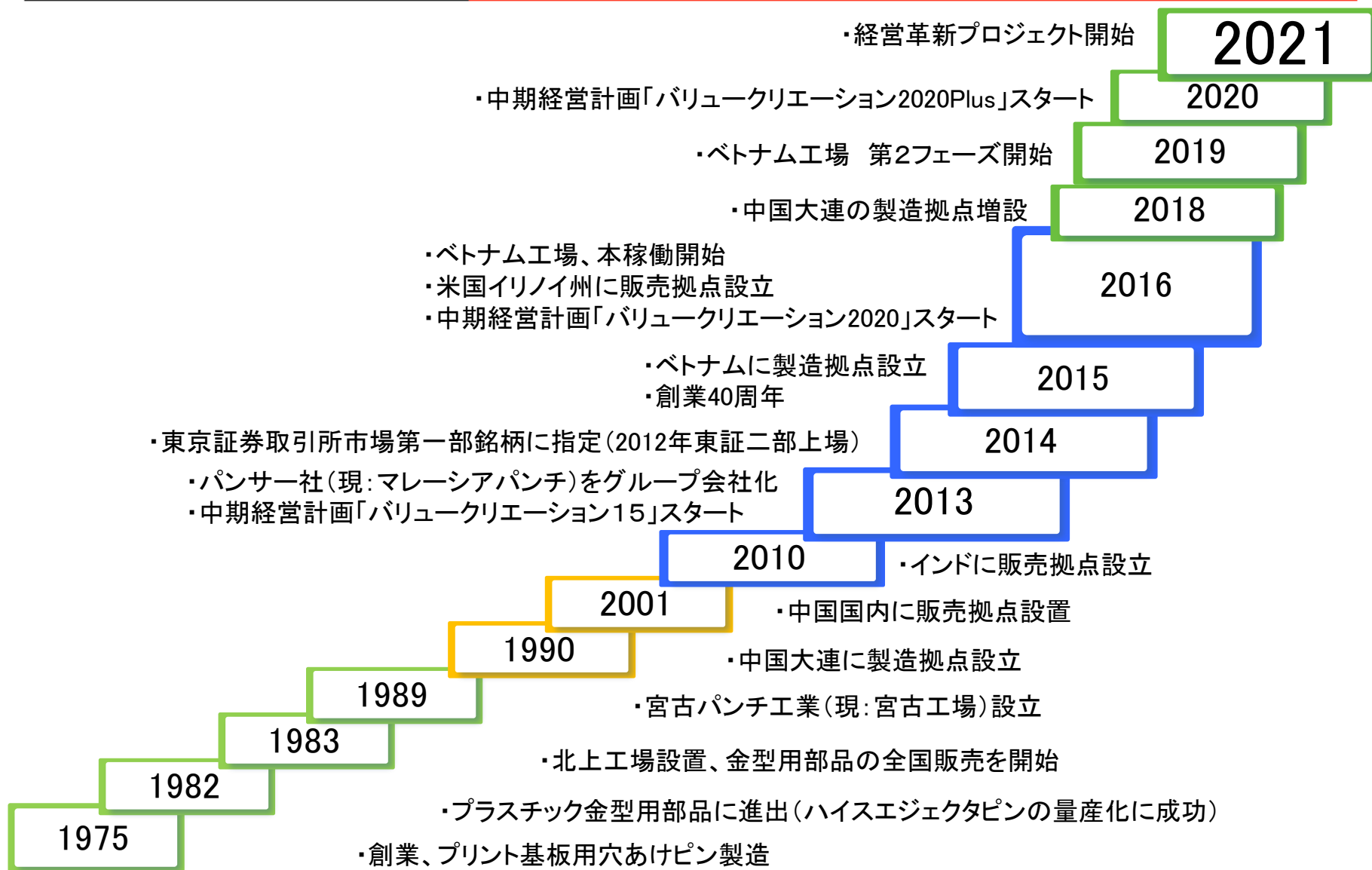
日本	海外
4	8
カ所	カ所

販売拠点数

日本	海外
11	40
カ所	カ所

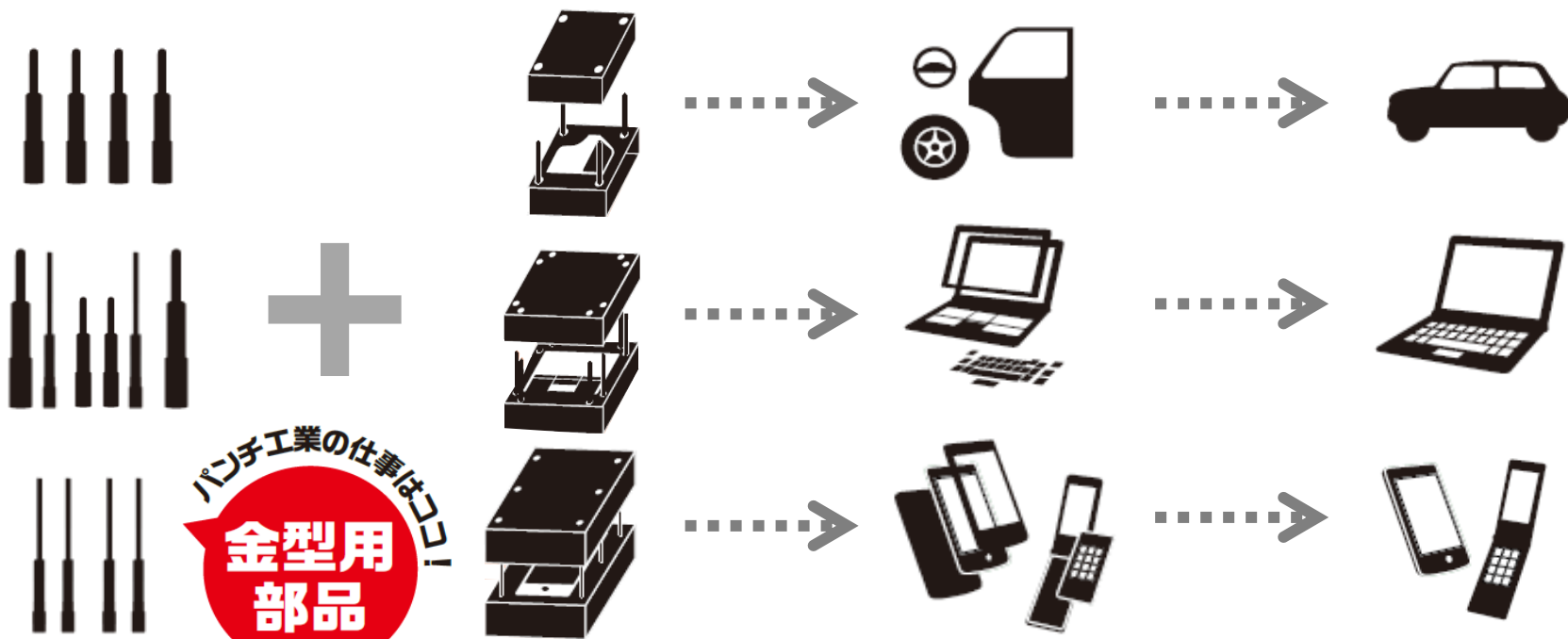


沿革



事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密部品の製造・販売



たとえばこんな部品



金型

構成部品を速く、均一に、大量につくるための金属でできた「型」

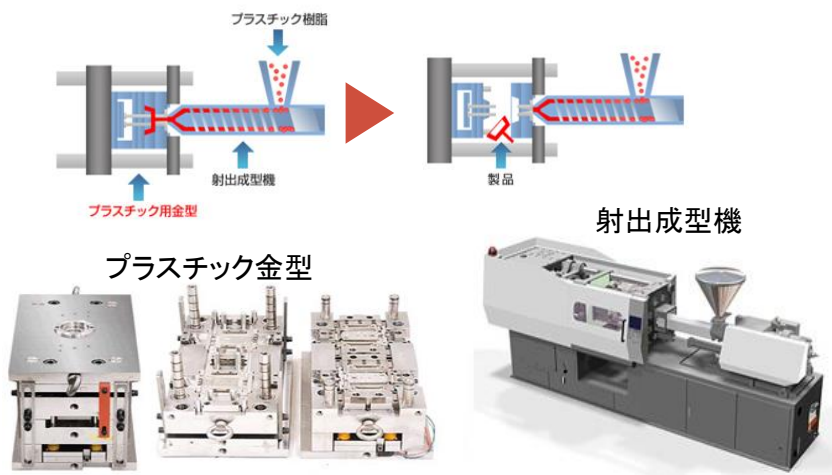
構成部品

製品を構成するために必要となるパーツ

製品

自動車や家電など私たちが身近で使うさまざまな製品

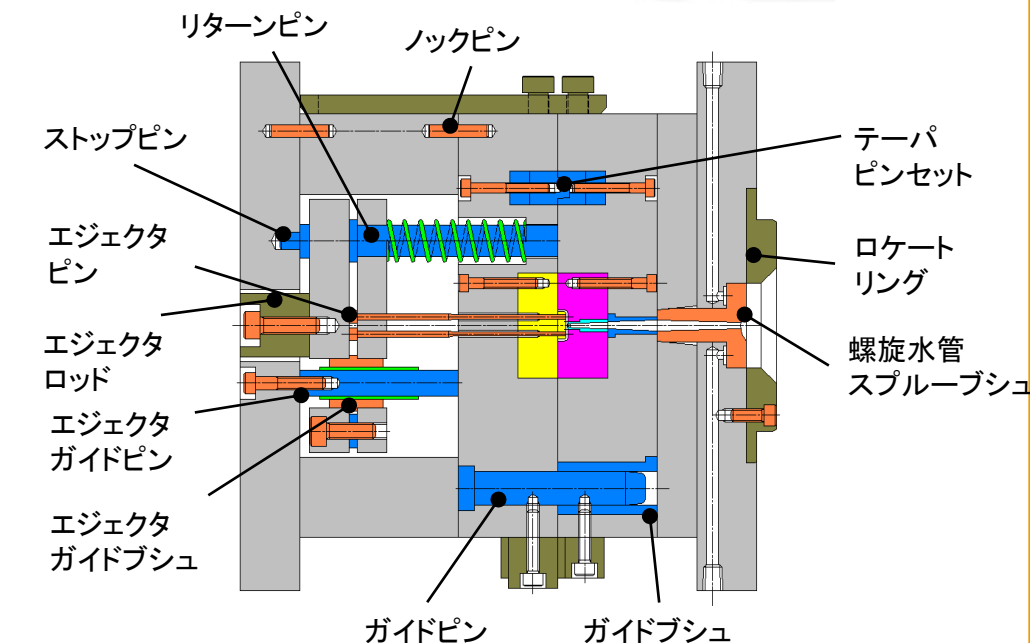
プラスチック金型と金型用部品



エジェクタピン



スプルーブシュ・ロケートリング



●プラスチック金型用部品について

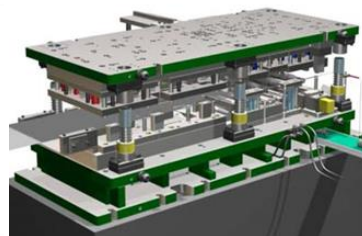
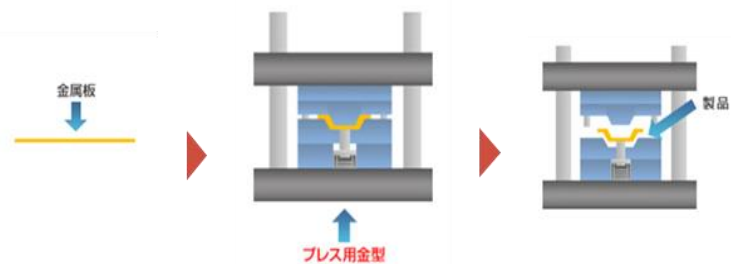
プラスチック金型とは、携帯電話やデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられる金型であり、加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成型機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られております。

当社グループでは、広範なプラスチック製品の射出成型用金型に組み込まれるエジェクタピン、スプルーブシュ等のプラスチック金型用部品の製造・販売を行っております。

エジェクタピン・・・ 成型品を金型から離し、突き出すための部品

スプルーブシュ・・・ 射出成型機の射出ノズルから溶融したプラスチックを金型へ流し込むための部品

プレス金型と金型用部品



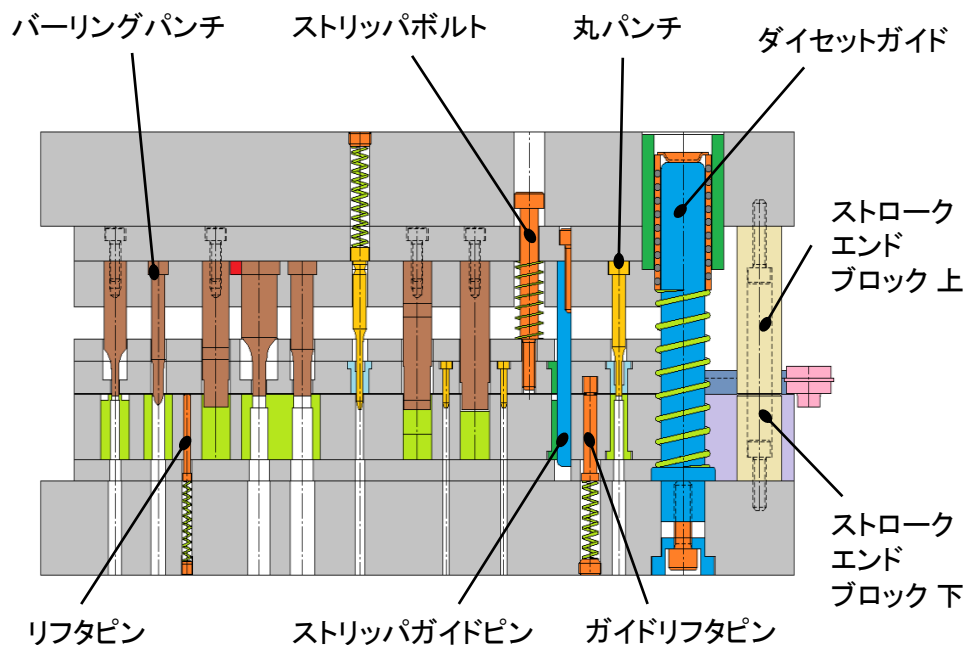
プレス金型



パンチ



ダイセットガイド



●プレス金型用部品について

プレス金型は、プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型の間に材料(金属の鋼板)を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品が出来上がります。

当社グループでは、自動車、家電、精密機器などを大量生産するために必要な、プレス加工で使用される金属の鋼板を打ち抜く際に使用するパンチ・ダイ部品、金型の上下の動きを保持するガイド部品等のプレス金型用部品の製造・販売を行っております。

- パンチ…………… パンチは材料に推しつけて使われる工具で、通常はダイと対で使われ、材料に穴をあけたり、形状を転写する部品
- ダイセットガイド… 上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品

お客様に高い満足度を提供



カタログ品

汎用性の高い標準製品を
豊富にラインナップ

タイムリーで的確な
ソリューション

特注品

カスタムニーズにも
柔軟に対応



一気通貫の生産体制

2,000台以上の設備で幅広い対応力

お客様密着型の営業体制

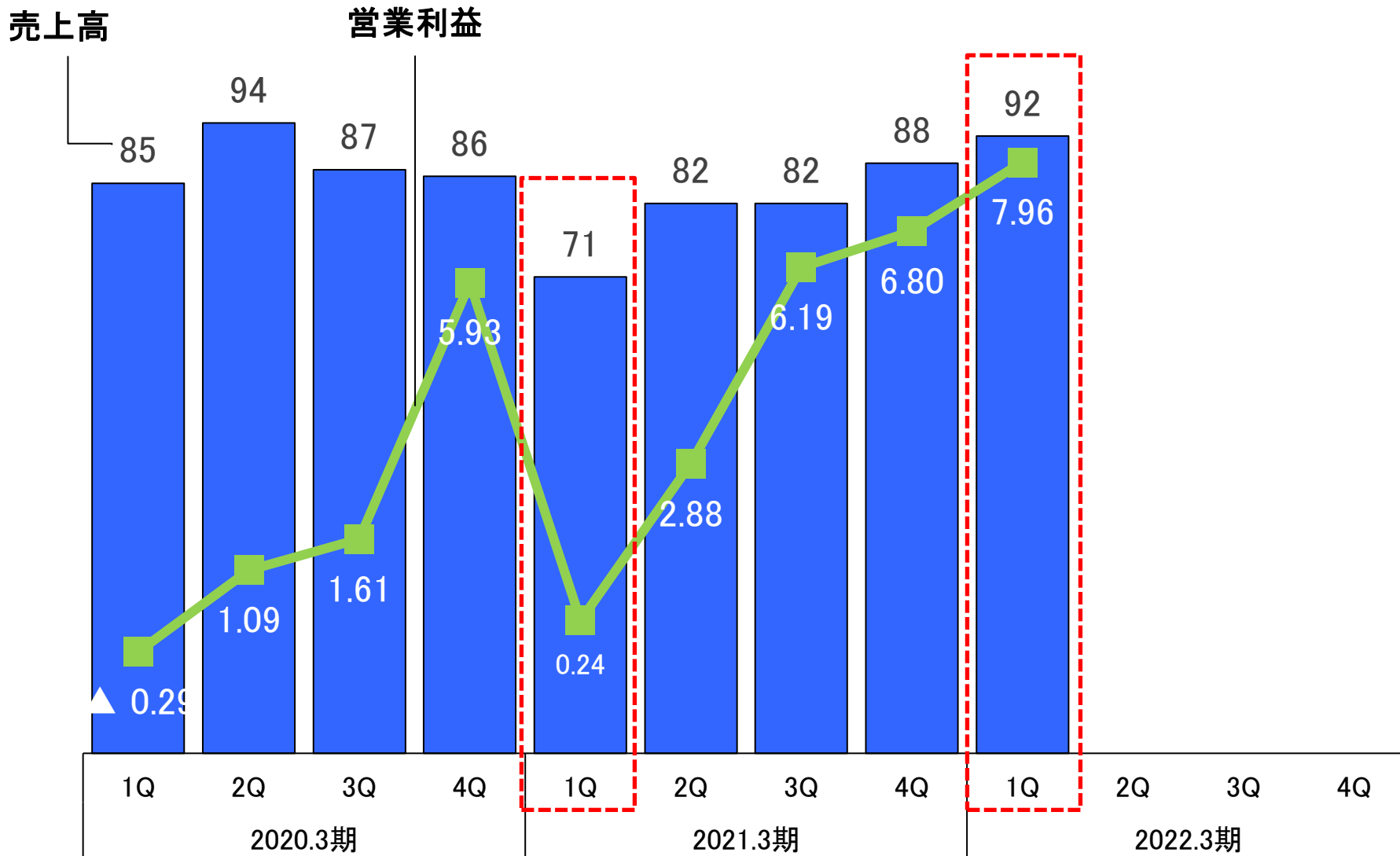
きめ細かな対応・提案力

高い技術力

創業以来培ったノウハウとたゆまぬ研究開発

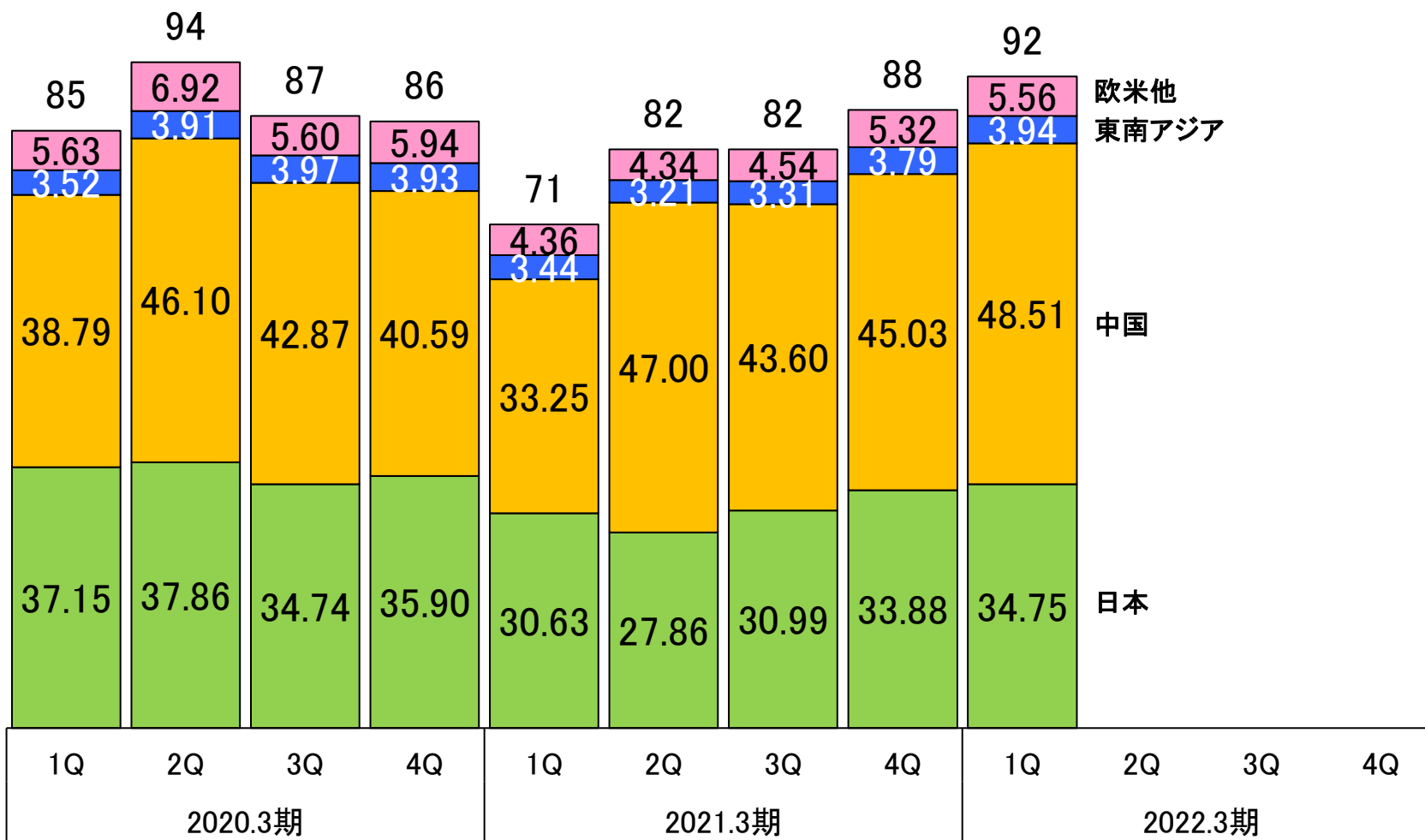
売上高と営業利益の推移

(単位: 億円)



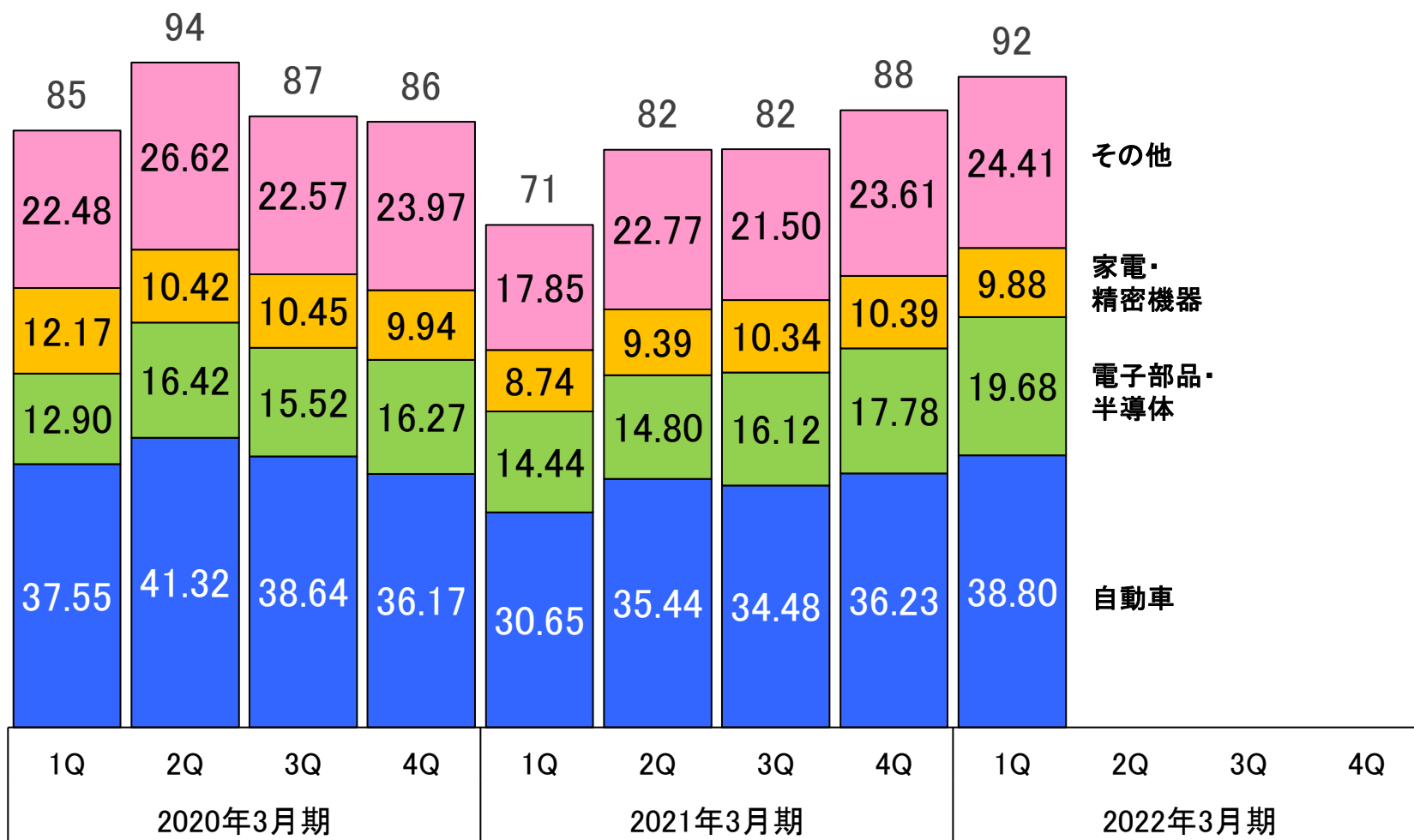
地域別売上高

(単位: 億円)



業種別売上高

(単位:億円)

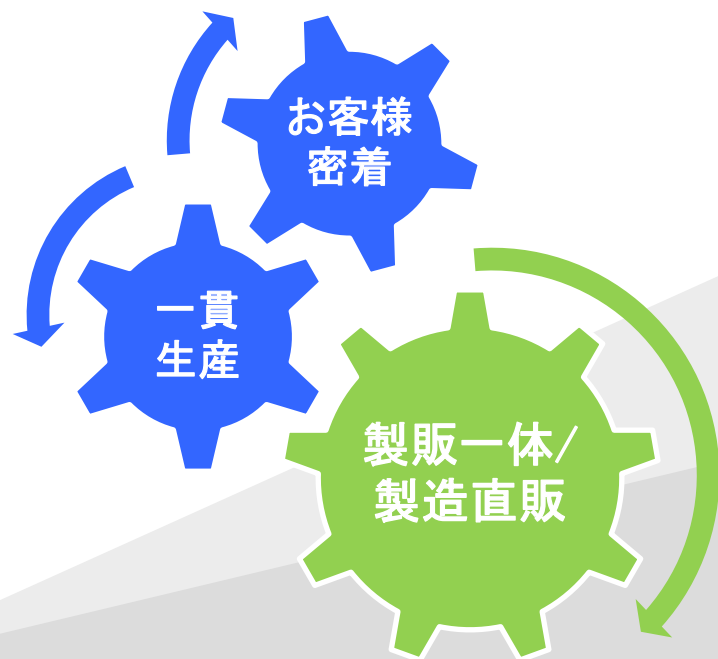


CSR経営と企業ビジョン

CSR経営

世界のものづくりを支える企業であり続けるために
CSR経営を実行しています。

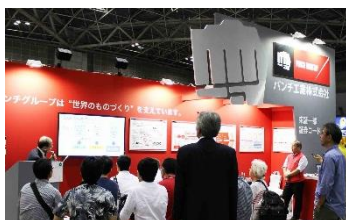
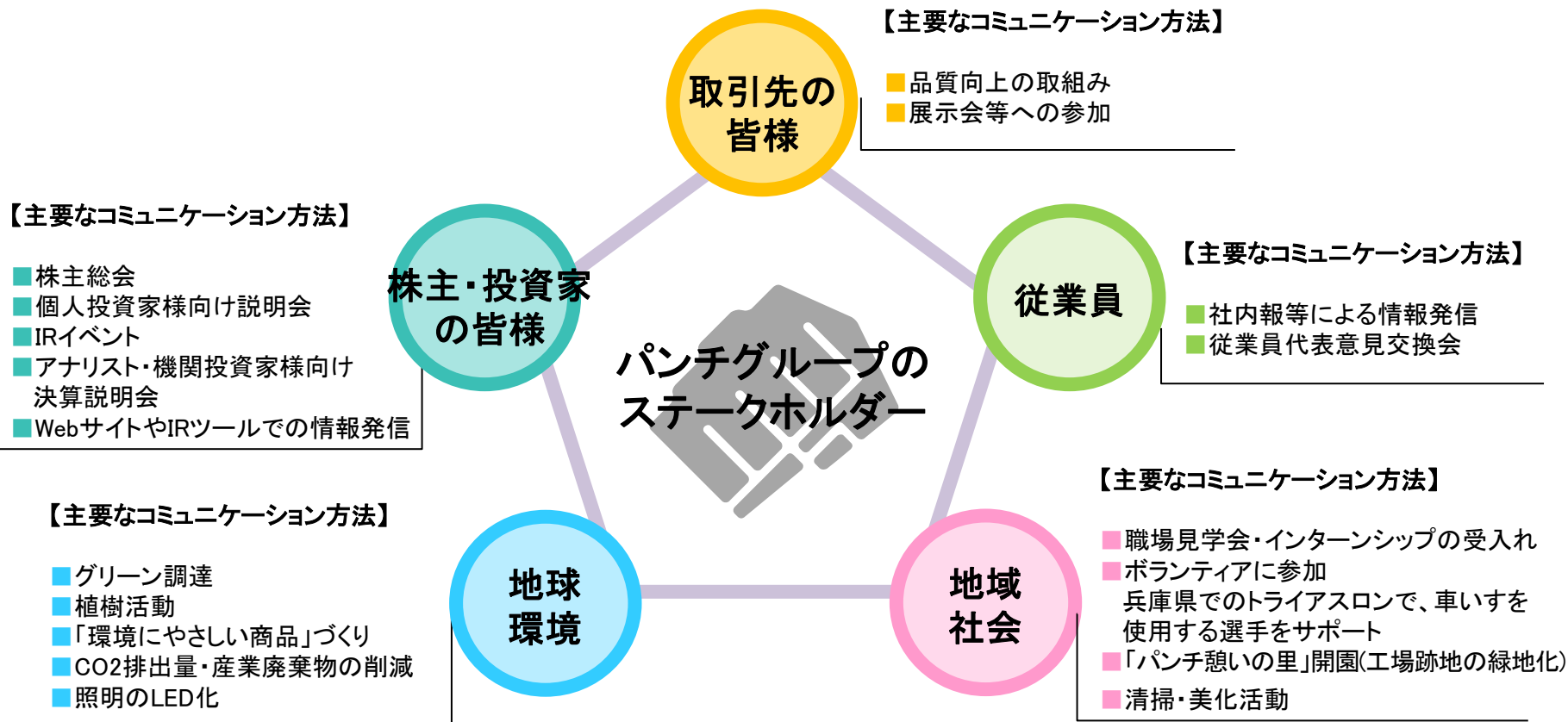
企業ビジョン



世界のパンチへ

金型部品業界での
トップブランドを確立し
製販一体企業としての
優位性を活かした
高収益企業を目指す

ステークホルダーとのコミュニケーション



IRイベント出展



「パンチ憩いの里」開園
(工場跡地の緑地化)



職場見学会



ボランティア活動
(2019年トライアスロンin加西)





【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 経営管理部 広報課 電話:03-5753-3130 e-mail:info-corp@punch.co.jp

【将来見通し等に関する注意事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。